## 道路行政マネジメントに関する取り組みと課題

平成15年度は、まず、マネジメントサイクルを作ることからスタート

まず、取り組みを始めることが大切と認識 地域レベルでも、まず、始めるように、呼びかけ

H15.3. 道路行政マネジメント研究会 設立

H15.6. 提言「『成果主義』の道路行政マネジメントへの転換~理論から実践へ~」

<成果主義の行政運営への転換を目指すべき>

毎年度のマネジメントサイクルの確立 わかりやすさと実現性の両立 国民と行政とのパートナーシップの確立



H15.7. 「平成15年度 道路行政の業績計画書」策定

<成果主義の新たな「道路行政マネジメント」をスタート>

行政の効率性の向上 行政の透明性の向上

H15.7-10. 国道事務所等地域レベルでも、業績計画書を策定中

【12府県において策定済(パブリック・コメント中含む)】

H15.8. 平成16年度予算概算要求

H15.10.「社会資本整備重点計画」策定(H15.10.10閣議決定)

## 国道事務所・都道府県等の意識

<「改革」の必要性は理解>

「成果主義」の主旨への理解 の不足

「管理される」という意識

数字で全ての成果・業務を網羅しなければというあせり

「変わること」への不安

職員の負担感と抵抗感

ハード整備中心から抜けきれない

## 地域レベルの業績計画書

本省版の縮小版的な構成

「指標」化にとらわれすぎるきらい

精緻化を意識しすぎる

## 地域住民の声

< 転換の方向性は理解 >

何をしたいのかかえってわか りにくい

目的がわからない

生活実感にあわない

地域ニーズにこたえていない

業務改善につなげるための工夫

透明性の向上につなげるための工夫